

# 井上病院 伝言板

## 第267号 2020年1月



井上病院 理念

医療を通じ地域の方へ安心を提供すること

絶え間ない質の改善を行うこと

自分や自分の家族がうけたい医療を行うこと

働きがいのある明るい職場を作ること



### ～二十日正月をご存じですか？～

今ではあまり聞かれることのなくなった二十日正月（はつかしょうがつ）。かつては正月の終わりとなる大切な節目として、仕事を休む習わしがあったそうです。新年から働き通しだった女性たちが体を休めるため、里帰りをしたり、小正月からの里帰りを終えて帰宅する日でもありました。

かつては鏡開きも1月20日に行われていましたが、江戸時代に徳川家光が亡くなったのが慶安4年（1651年）4月20日であったため、月命日にあたる20日を忌日として避けて松の内後の1月11日とされました。松の内が1月15日までの地方では、今でも1月20日に鏡開きが行われているそうです。

柿なます<2人分:150Kcal タンパク質1.2g 脂質0.4g 塩分0.4g>



材料(2人分)	分量
柿	100g
大根	200g
食塩	少々

<合わせ酢>

穀物酢	大さじ2杯
砂糖	大さじ1杯
食塩	少々
ゆず果汁	小さじ1杯

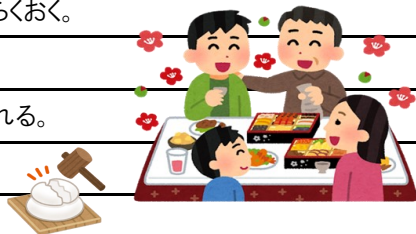
①大根は細切りにし、塩を少々振り手でmondしてしばらくおく。

②ボウルに合わせ酢を混ぜる。

③ ①の大根を水にさらし、水気をよく絞り、②に入れる。

④ ③に細く切った柿を加えて和える。

お好みでいりごまをかけてもおいしいですよ



明けましておめでとうございます。令和となり初めての正月を迎えました。昨年を振り返ってみますと、厳かな皇位継承があり、新たな時代が到来した感があります。今年度も各診療科が皆様方の健康と幸せをご支援いたします。

医療においては様々な領域で新しい発見や進歩がみられています。がんの領域では免疫細胞により驚異的ながんのコントロールができる時代となり、従来の病理検査に基づくがん治療からゲノム情報をもとに治療の選択を行う時代がきています。医療の形態も入院、外来、在宅に加え、第4の医療としてオンライン診療が注目されてきています。

少子高齢化で全ての職業において働き手が少なくなる中、ICTを活用した医療の普及がその解決の鍵となります。私達は、これまでの歴史を大事にしつつ、新しい医療も積極的に取り組んでいきたいと思っています。今年も1年よろしくお願い致します。

井上病院 院長 吉嶺 裕之

皆様、当院でどのような診療が行われているかご存知でしょうか。昨年、診療科に関する質問をたくさんいただきました。簡単ですが、各診療科がどんな事を行っているか診療の一端をご紹介します。

内科	若い方からご高齢の方まで、外来や入院で内科全般の治療を行います。
糖尿病内科	専門看護師や栄養士らとのチーム医療で、患者さんと一緒に治療を進めていきます。
腎臓内科 および透析科	できるだけ腎臓の機能を保護するようにアドバイスを行うとともに、血液透析と腹膜透析も積極的に行っています。
循環器内科	在宅や施設の方々と連携し、心不全の方が快適に過ごせるようにいたします。
呼吸器内科	止まらない咳、胸部異常陰影の診断及び高度な人工呼吸管理を行います。無呼吸や過眠症に対応する、専門的で質の高い睡眠検査を行っています。
消化器内科	連日多くの高度な内視鏡検査および治療を実践しています。
外科	胆石やヘルニア、乳がんなどをベテランのスタッフがしっかりと診ていきます。
眼科	積極的に入院での白内障の手術を行っています。
整形外科	高齢者に多い骨折に対する手術を行っています。手術後は近隣の医療機関と連携をとり、できるだけ早く社会復帰できるようご支援いたします。
脳神経外科	脳梗塞の発症予防など生活習慣や薬について専門医がアドバイスいたします。
皮膚科	最近では、ほぼ連日診療を行っています。

診療に関するご相談は、いつでもお気軽にお申し付けください。